
荒れ狂った私

りか

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

荒れ狂った私

【Nコード】

N4144A

【作者名】

りか

【あらすじ】

短編『ありがと…』を細かく表しました。私の心の傷をどうか知ってください。わかってください。

犯された。

見ず知らずの男に…

汚い

汚い

汚い

汚い

…ハッと目を覚ます。

またあの夢…

パジャマは汗でべた2

犯されてから一週間

同じ夢を毎日見てる…

私は一週間前犯された。

見ず知らずの男に…

真夜中だった

公園につれてかれ

二人の男のおもちゃに

された私…

当時付き合ってたYわ

私の一つ年上。

学校の先輩だった…

見た目はもろ不良

だけど優しくて

一緒にいてやすらげた

そんなＹに犯された事は
言えずに二カ月たった
ある日ふられた…
原因はＹに好きな人が
できたから…

悲しい
淋しい

一人…
孤独感

全部から逃げるように
私は荒れ狂った…
煙草は一日５箱
髪の毛は金髪にして
ガ○ファイをきて
毎日夜遊びをしてた
警察にも何回も
お世話になった…

Ｙの事は忘れた
未練たらしいのは
いやだから…

そんなある日
いつものように地元で
たまってた時だった
『何してるの？』
私に男が話し掛けてきた
「なんもしてない」

私が答えると

『電話番号教えて』

： ちゃん男

まあいつか

心の中でそう思いつつ
番号を交換した

その夜電話がきた

： あの人だ

だるかったが電話にでた

「もしもし」

『誰だかわかる?』

「わかるよナンパ男」

『そおでゝす（笑）』

「どおしたの?」

『今何してるかなって
思っかけてみた』

そんな会話から

一時間は電話してた

最初はだるかったけど

みかけによらず

きちんと夢をもった

いい奴だった：

ナンパ男と出会って

二週間がたった日

会わないかとゆう事で

友達と遊んだあとに

ナンパ男の家にいった

その日わただ話して

仲良くなつて…

その夜電話がきて

『お前の事好き

付き合つてほしい…』

つて言われて付き合つた

どことなくＹに似てた

気付けば好きになつてた

けど…ばかだつた

そいつにも犯された

ありえない…

汚れた

もうやだよ…

手をきりきざんだ

これは小学校から

ずっとやってる事

死にたい

そう思う毎日

前より荒れ狂つた

やつちやいけない事

たくさんやつた。

男なんてもういらない

そう思つてすごした

ある日Ｓにあつた

久しぶりだつた

Ｓはずっと前に

私が片思いしてた人

その夜全てを話した
私が犯されて汚いこと
荒れ狂ってきたこと
全部を聞いたSは
泣きながら私に
『つらかったな
これからは俺がおまえを
守っていくから…』
それから私はSと
付き合う事になった…

Sは尽くしてくれた
私なんかに愛をくれた
毎日が幸せだった…

だけどSがつかまった
独りぼっちだ
泣く事しかできない毎日
ひたすら淋しさを
まぎらわす毎日
Sがいなくなつてから
毎日思い出の場所に
行つては泣く毎日

…そんな時に…
私はまた犯された
私をおもちゃにし、
私の初めてを
奪いとつた男。
その男の仲間。

計6人にまわされた
死のうと思った。
私は性病をうつされた
と同時に子供が
できにくい体になった
心も体もボロ2なった
鑑別所にいるSとは
手紙のやりとりを
していた。
けど手紙では
言えなかった
言いたくなかった

それから一カ月半後Sが
鑑別所からでてきた
車の中で話した
また犯された
汚れた
性病になった
子供ができにくい
体になつてしまった
全てを話した
それでも泣いてくれて
そばにいてくれた…
心友のJはすnder場所
が違つたため電話で話を
聞いてくれた…

しばらくは
その事が頭から

離れない毎日
泣き叫ぶこともあつた
だけど私は変わった

性病も治り

少しずつ落ち着いてきた
私を…汚れた私を
Sは抱いてくれた…
優しく…

包み込むような
あつたかさに涙がでた
愛してるってゆってくれた

それから半年
もうすぐSと付き合つて
一年になる…

こんな私のそばに
こんなにも長く
いてくれてきた…
Jもたまに遊ぶときには
精一杯笑わせてくれた

ほんとにありがとう…
二人がいなかったら
今ここに私はいないよ
ありがとう…
ほんとにありがとう…

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4144a/>

荒れ狂った私

2010年10月15日23時52分発行